

# 妹

# 紅

式

東方少女催淫

Adult Only  
18歳未満購入禁止









— 輝夜に  
盛られた  
薬のせいで



私の体は  
すっかり  
変えられて  
しまった



あんなにも  
嫌だった  
痛かった  
ムリヤリの  
初めてさえ

あんなにも  
気持ち良く—



ブッあぁ♡♡♡

また、あんな…っ

はいつ  
ご主人様…っ♡  
もっと、私にっ♡  
私のナカに  
くださいっ♡♡

輝夜達も、同じ薬で  
すっかり変わって  
しまったようだった

あの高慢なお姫様が  
この男にいいように  
イカされるのを  
よるこんで  
受け入れている



私も何度も何度も  
気持ち良くされて  
しまった  
どんなに我慢しても  
抵抗できない

いや、抵抗すれば  
するはず...

だから、もう...っ  
イってる、からあ...っ

いき過ぎて  
辛いから、  
だからあ...っ  
もう、  
止めて...っ

もう、私の体は  
痛いとか苦しいとか  
そついうのだけでも

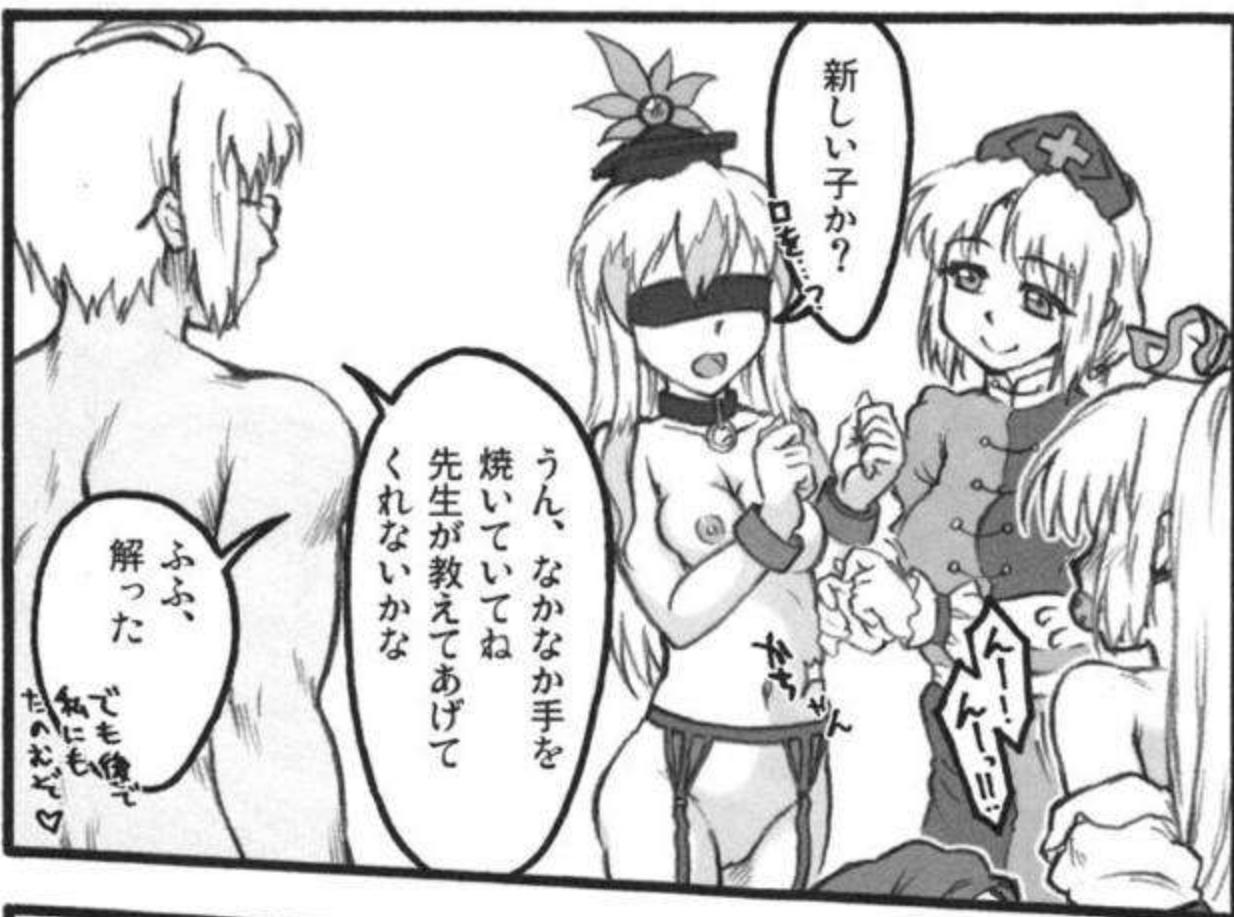


でも、  
それでも私は

心までは変えられて  
しまったりはしない

もし退屈な永遠から  
逃れる事が出来た  
としても、  
私が私で無くなって  
しまったら

そんなのは









感じ過ぎて不安かな？でも、大丈夫だ

はい…♡



ご主人様の味と香りで頭いっぱいになるともう、我慢出来ないだろう？

だめ…っこれ…っ！

いや、それだけでもイけそうだろう？

この味…この臭い…っいやらっ過ぎ…っ！



体はもう欲しい欲しいって言ってるだろう？

私も、そうだからな♡わかるぞ？

慧音もあんなに…っ

いいんだよ、それに素直になれば♡

そっ…なのか…？



私も、いいの…？そんなふうになっても…？

慧音だって、こんな…なんたもん…

仕方がないよな…？

さあ、ご主人様してあげてくれ♡

やっぱり、それ♡入れて貰うのが一番だからな♪

は…えっ？

えいっ♡

ほら、  
また入れて  
貰えるぞ♡

えっ!!?

だっ、だめ…っ!!  
今、それ…っ!!

今それ  
入れられたら  
私、もう…っ

んんん…っ!!  
んんん…っ!!  
んんん…っ!!

ズル…

ほら、  
そういう我慢は  
もういいんだぞ?

むっ!!

ああ、  
声が出せなくて  
辛いのか?

だったら…  
ほら、もう…

おっ!!

たす…!!  
たす…!!  
たす…!!  
たす…!!

たす…!!  
たす…!!

けーねえ…!!

え…っ

おっ!!



も、妹紅…っ!?!  
そ、そんな…っ!!

妹紅には、  
やめて、って—!

これ…っ♡♡♡  
だめ…っ♡♡♡

あぁあ!!

ぐあ

何言ってるんだい  
それは撤回した  
じゃないか

はいっ♡♡♡…  
素敵、ごめ♡♡



こんなに  
気持ちいいの、  
妹紅にだって  
教えてあげたい  
くらい…っ♡

だから、  
まだ…っ  
もっと…っ♡



—って、  
言ってるた  
だろっ?

あ、あれは  
あくまで、  
その…っ



ああ—  
そっか

あぁあ!!



ト  
チ  
ユ



ごめんな、妹紅…っ  
私、もう駄目なんだ  
これ、挿れられ  
ちゃうと…  
ううん、  
入ってなくても  
もう…っ！

慧音…っ



せめて、妹紅も  
一緒に…っ

私と同じように  
気持ち良く  
なろう…？

だから、  
な…？

そ、  
そんな…

そんな事、  
慧音にまで  
言われたら、  
私、もう…っ



なあんだ、妹紅  
そういう事か？  
素直じゃない  
なあ…っ♡

な、  
なんだよ  
慧音…？

なに…  
言ってる…？



ん？



その方が、後で  
もっと気持ち良くなれるから

だから、  
抵抗してみせて  
るんだよな...♡

な...っ!!



ふふ、  
解ってる  
クセに♡

そうやって、  
気持ちいいのを  
受け入れないで、  
我慢して...



大丈夫だ♡  
私は解ってる  
から♡

な、な、  
な...っ  
何、  
言...っ!?



ちよっとな？  
まあ、もう大丈夫だよ

だから思い切り  
気持ち良くして  
あげてくれ♪

どうか  
したかい？

慧音は、  
何を...っ？

私が、もっと  
気持ち良くなる  
為に抵抗して  
るって...？

うん...？  
まあ、そう  
言うなら

そんな、わけ...  
うそ、嘘だ...  
そんな...っ



私は、ただ  
元のままの  
私でっつ  
それでっつ

—本当っつ—



こうして  
永遠に続く  
退屈から  
逃れられる  
それ以上に  
大事な事なんて  
私に本当に  
あったか…?

なるっつ  
すわっつ…



ふぁっ  
こんな事、  
されて  
我慢しない、  
なんて

抵抗しない、  
なんて  
ムリっつ!



ああ、  
くそっつ

我慢しない  
ようっつ…  
ガマンすぞっつ  
これ、もっと  
余計に気持ち  
良くっつ…



アハハハハハ

アハハハハハ



もう、わけ  
わかんない……っ

むかしん、  
むかしん……っ！

う……っ！

ああ、  
もう……っ！！

頭、  
「むかしんむかしん」  
なる……っ！！



むかついて……  
気持ち悪くて……っ  
だめ、とにかん、  
これ、だめ……っ！

いく……っ！  
スコいの、  
来る……っ！！







ああ、もう…  
そうだよっ！

気持ちいいに  
決ってるだろ…っ！



ちゅこ♡♡♡

浅いトロ  
られるのさ…っ

ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ  
ちゅこ



一番っ  
奥う…っ♡

ちゅこ♡♡♡  
ちゅこ♡♡♡

ちゅこ♡♡♡  
ちゅこ♡♡♡  
ちゅこ♡♡♡



♡♡♡

ゴッゴッ

ゴッゴッ

ゴッゴッ  
♡♡♡  
GONNOR

ゴッゴッ  
ゴッゴッ



♡♡♡♡♡

送中!!

送中!!

送中...

ベランダ  
送中♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

送中♡♡♡♡♡

送中♡♡♡♡♡

送中♡♡♡♡♡



ジュンジュン  
ジュンジュン

ジュンジュン  
ジュンジュン

ジュン

ジュン

ジュン...ジュン

ジュンジュンジュン  
ジュンジュンジュン

ジュンジュン

ジュンジュンジュン...ジュン  
ジュンジュンジュン...ジュン  
ジュンジュンジュン...ジュン

ジュンジュンジュン...ジュン  
ジュンジュンジュン...ジュン  
ジュンジュンジュン...ジュン  
ジュンジュンジュン...ジュン  
ジュンジュンジュン...ジュン

やっと  
素直に  
なれたな



これで妹紅も  
私達の仲間ね♡



何すんのよ!



うっさい!  
お前とは  
仲間になった  
覚えは無い!

な、なな

めっちゃ  
おねだりしてた  
クセに...!!

なんだって  
いうのよ!!

あ、あれは  
ただその場の  
ノリでだな...  
だいたい  
お前の  
せいだな!!

どんなに  
気持ちいいって  
解って

それを欲しがって  
しまったって

と、  
とにかく!

私は、お前達  
みたいになる  
気はないから!

やっぱり、  
そんなのを  
受け入れる  
わけにはいかない

だって、  
抵抗しなきゃ

どうすねは...

その方が—

もっと  
気持ち良く  
なれるから...♡

To Be Continued ... ?

